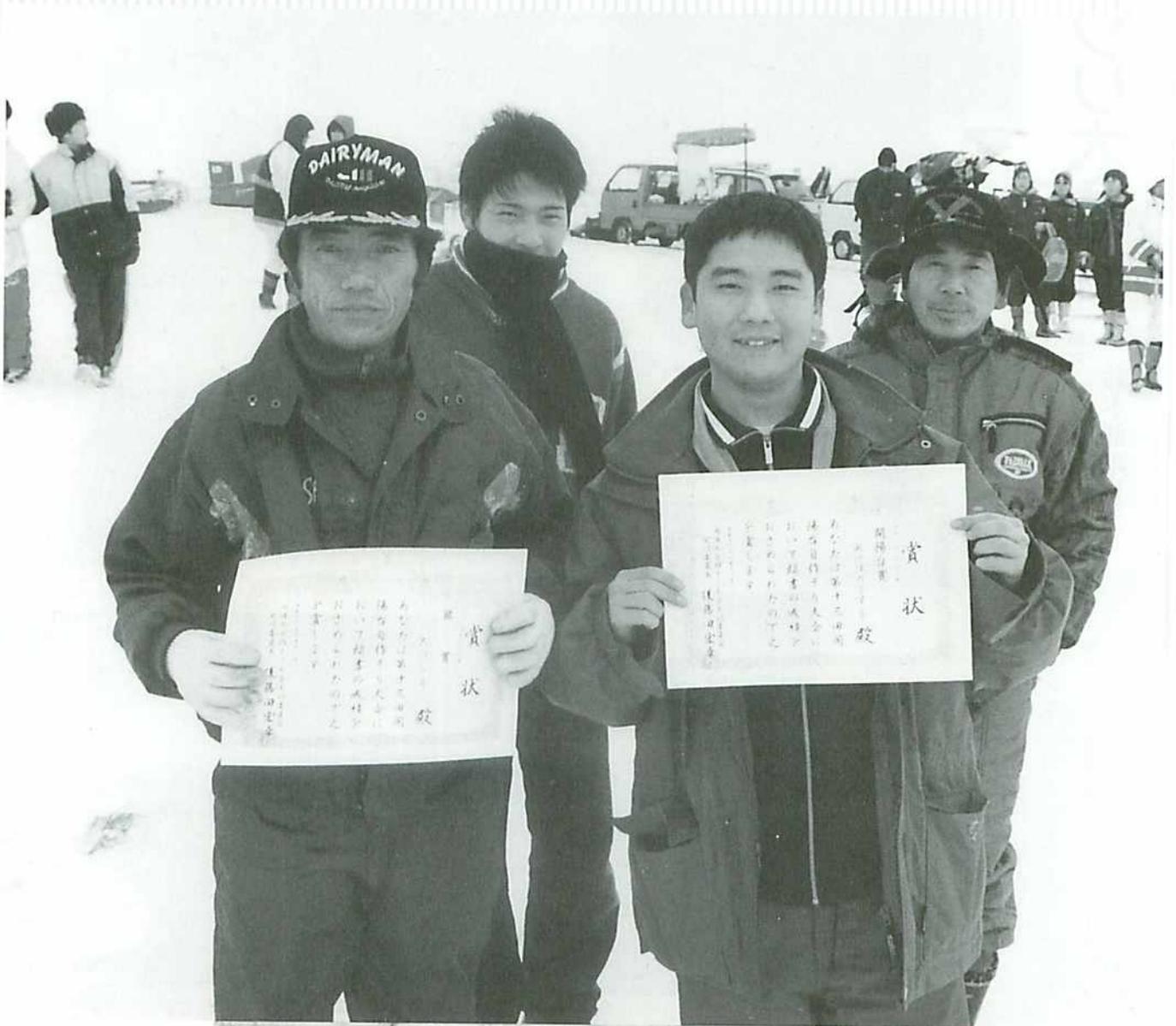


# なかしべつ

2001  
**3**月  
No.315

第13回開陽台自作ソリ大会が開催されました。



滑っている最中に  
「こわれた〜!」

# 開陽台自作ソリ大会

開陽酪対ソリ作成部隊

鈴木部隊長



戦い終って…後に残るのは？

今年もまた、ソリ大会に参加すべく隊長のもとへ隊員四人が、吾妻基地へと集まったのは大会十日程度前でした。何を作るかは事前に決まっております、ソリ自体は廃品利用。

そして、いよいよアイディア、デザイン。まずは全長八メートルのクジラ。羽を広げると七メートルは超える大ワシ、それに高さ五メートル



製作風景、仕上げのお手伝い



製作風景、大雪原を自由に泳ぎ、翔く日を夢にみえています

## 件のなか、凝らした自作ソリが集結！



見よ！いくさに向かう戦士たちを？

見事ノ大ワシで銀賞



華麗なドライブテクニック(?)で  
開陽台賞「いえいえ、噂を作ったアイデア、デザイン部門です」



実行委員の方々です



この華麗(?)なドライブテクニック！「そこのお姉さん、一緒に乗っていかない？」

の曙関。我が部隊は、毎年大ききで勝負とはいえ、何を考えているか分からない鈴木隊長。しかし、隊長命令にはさからえない隊員達は、悪戦苦闘の十日間を終えて、デザイン部門三台、スピード部門二台計五台を作り上げる事ができ、二月十八日の大会を迎える事となりました。

ところが：一番心配していた日となりました我が部隊のソリは、大きいのが売り物だけに風には、そ・弱いのです。当日のスタート地点は強風という悪条件。滑る前に半分は大破してしまうアクシデントにみまわれながらも、乗り手にJA応援隊より三人の協力もあり無事、それぞれのソリはゴール目指して滑り降りて行きました。結果は言うまでもありません、言いたくありません。

しかし、開陽酪対ソリ作成部隊の心は、決して負けてはおりませんでした。来年は二部門制覇と言いながら一人ひとり吾妻基地を後にしました。



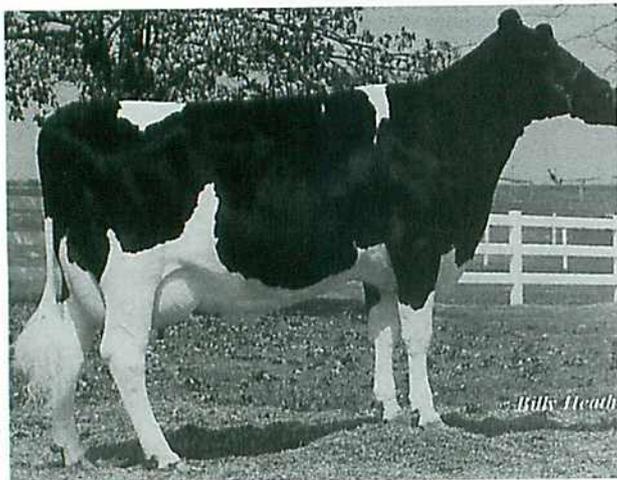
リングの上では  
みんな孤独なのさっ！

でもさむい

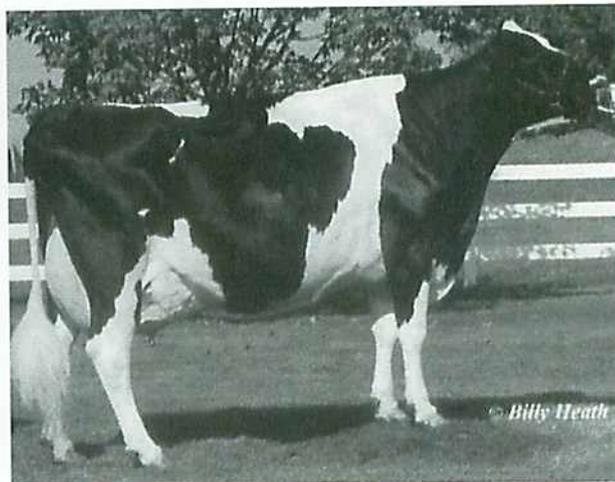
# 強風の悪条 アイデアを



# 二頭のライスクレスト



サウスウインド ケイ



ブラックスター マーサ

いまや世界の乳牛改良に従ずる者において、一番の知名度を誇るライスクレスト牧場は、ライスクレストサウスウインド ケイ ETとワデル RC ブラックスター マーサ ETという系統の異なる二頭の雌牛によって確立されました。彼女達は一昨年より、これまで類をみないほど息子達をトップ種雄牛に仕立て上げ、名声を轟かせることに成功しました。

サウスウインド ケイは父・サウスウインド、母の父・ネット ポーイの掛け合わせによるエリートカウで、息子のアメリカでライスクレスト ランツ ET(29H8375)が、日本でランツのフルブラザーであるライスクレスト ローガン ET(H3348)が、それぞれNo.1で登場して以来、ライスクレストカービー ET(29H9900)、ライスクレスト プレット ET(29H8557)、そして昨年八月にはライスクレスト マーシャル ET(11H4662)が全米No.2になり、その地位を不動のものにしました。

種雄牛製造工場の呼び声もある彼

## ライスクレスト サウスウインド ケイ ET血統図

♀ライスクレスト ネット・ホーイ ノーリン ET	
♀ライスクレスト サウスウインド ケイ ET	【サウスウインド】
♂ライスクレスト ランツ ET	【ルーク】
♂ライスクレスト ローガン ET	【ルーク】
♂ライスクレスト プレット ET	【ベルウッド】
♂ライスクレスト カービー ET	【マリル】
♂ライスクレスト マーシャル ET	【マンデル】
♀ライスクレスト ルーク ローリン ET	【ルーク】
♀ライスクレスト ベルウッド プライアン ET	【ベルウッド】
♀サンディハレー マット ハサニー ET	【マティー G】
♀サンディハレー マティー ハツチー ET	【マティー G】
♀ライスクレスト サウスウインド ケイ ET	【サウスウインド】
♀ライスクレスト サウスウインド アミー ET	【サウスウインド】
ライスクレスト ルークレスリー ET	【ルーク】

## ワデル RC ブラックスター マーサ ET血統図

♀ハルハラ マーク ミツシイ ET	
♂ワデル RC マット ET	【ブラックスター】
♀ワデル AC ブラックスター マーサ ET	【ブラックスター】
♂ライスクレスト エマーソン ET BL	【エルトン】
♂ライスクレスト マーティ ET	【テスク】
♀ライスクレスト リードマン マンティ	【リードマン】
♂ライスクレスト マンティ ET	【スーパースイア】
♀ワデル RC ブラックスター マリー ET	【ブラックスター】
♂ワデル プツハ ET	【オスカー】
♀ワデル RC ブラックスター モリー ET	【ブラックスター】

女ですが、今は娘や孫娘の時代となり、ランツ・ローガンのフルシスターであるライスクレスト ルーク ローリン ETは、息子を日本を含む世界中で後代検定に使用されるエリートカウとなりました。ベルウッドの娘のライスクレスト ベルウッド プライアン ETは、現在でもCTPI+2152(五位)とトッ

プクラスに位置し、さらにはライアンにマティー Gの娘二頭も、それぞれCTPIの三十七、三十八位にランクするなど、サウスウインド ケイの遺伝は確実に歩んでいます。一方、チーフ マークにブラックスターの掛け合わせにより誕生したブラックスター マーサは、兄弟のワデル RC マットが一時期TP



## さらなる発展を期して

第30回 中標津乳牛改良同志会定期総会

第三十回中標津乳牛改良同志会定期総会が、去る二月五日、中標津町大会議室を会場に、当幌支部の吉田正行氏を議長に選出し開催されました。総会に先立ち平成十二年度最後の事業でもあり、また会員の一年間の改良成果として、同志会表彰を行いました。また、特別表彰に十五年間連続全道共進会出場された佐々木昭雄氏へ贈呈されました。議事では事業、収支決算報告並びに計画が報告され、新年度へ向けた事業の見直しなど、質疑応答されました。今年度は会三十周年です。更なる発展のため皆様のご協力をお願いいたします。



I上位に位置し、そして息子のライスクレスト マーティ(11H4063)、続いてライスクレスト エマソン ET(7H6250)が抜群の好体型で、TPI上位に登場してが然注目を浴びました。彼女自身はEX-93という高い体格得点を持ち、体型の遺伝評価値(P-TAT)で一時期全米で三位でした(現在三十八位)。そのため体型を重視するカ

ナダでも種雄牛の購入に力を入れ、娘のライスクレスト リードマンマンデイ ETにカナダ種雄牛であるスーパーサイアによる交配で生れたライスクレスト マンデー E T(73H2832)が昨年登場しました(LP I+1909、第五位)。ブラックスター マーサはさほど高インデックスではなく、息子のエマソンはBL(ブラッド キャリ

ア)なので、彼女の血液は幅広く使用されたとはいえない難いものがあります。しかし、体型の遺伝能力が非常に高く、息子達も好体型が評価されていることから、サウスウインドケイとは違った魅力を秘めている血統と言えるでしょう。二月に公表された各国の評価成績でも、今多くの「ライスクレスト」が名を連ねており、今後の活躍も大

いに期待されます。

# 畜産技術

## 正しい搾乳方法で乳房炎を防ぐ

北根室地区農業改良普及センター

乳房炎の発生は搾乳衛生、搾乳装置、牛舎施設、あるいは、飼養管理など多くの原因が関連します。このため、乳房炎防除は、いくつかの技術を組み合わせ合わせた総合的な対策が必要です。

乳房炎防除対策の基本は、新規の感染を防止するとともに、感染の持続期間を短くし、感染割合を低下させることです。乳房炎防除では、いろいろな対策が推奨されています。特に、重要な点について示します。

### ① ストリップカップに前搾りする

たまに、前搾りはするが、ストリップカップに受けずに牛床に搾る事例があります。これでは、感染牛の場合、菌を牛床へばらまき増殖させ、感染していない乳区や隣の牛の感染源となります。ストリップカップに受けた生乳に異常がないかチェックすることが大切です。(図一)

### ② 一頭一布

乳頭洗浄に六枚か七枚の布で間に合わせ、バケツの水が汚れるまで何回も使用した事例があります。しかし、これでは、細菌感染の可能性を高めます。殺菌剤を用いた一頭一布で乳頭を清拭し、水分をよくぬぐい感染、伝播を防止します。また、一頭一布を行なうと、途中で何回も洗った湯を変える必要がなく、省力化されます。乳房の汚れがひどい時は、別の予備洗い布で汚れを落としてから、殺菌剤に付けた布で、再度拭いて下さい。(図一)

### ③ 前搾りから一分後にユニットを着する

一人でユニットを三台も持っている事例がありますが、たいていの場合、目が届かずオーバーミルキングの原因になりやすくなります。

次に、搾る牛の前搾りは、必ずユニットをその牛の前の柱やラインにかけてから始めて下さい。前の牛が搾乳中に、次の牛の前搾りを行なうと前搾りからユニットの装着時間が長くなる事例が多く見られます。

前搾りから、約一分後に血液中のオキシトシン濃度が最高となり、その後、一分ごとに半減します。この時間がかかるため、搾りきりが遅くなったり、十分に搾れなくなったり、④ マシンストリップピングはやめるとが原則

乳がだいたい出なくなったら真空を解除し、四本まとめて、ティートカップを除去します。マシンストリップピングは、止めることを原則とします。残乳があると、乳房炎になると思う人がいますが、若干の残乳で乳房炎になることはなく、それよりも、乳頭を傷つけ、自然の防御機構を壊す方が危険です。

### ⑤ 搾乳後、すぐティッピングする

ティートカップをはずしたら、すぐティッピングすることが大切です。時間がたつと、乳頭口が閉まるので病原菌が含まれた乳汁が、乳頭管の内部に閉じこめられ、ティッピングの効果がなくなります。(図二)

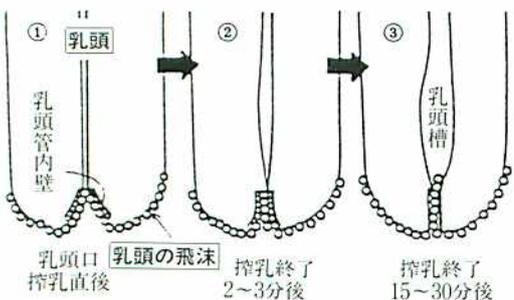


図3 乳頭口の修復  
(乳房炎防除の知識)



図2 1頭1布による乳房の清拭  
(イラストで見る乳質改善)



図1 ストリップカップへの先搾り  
(イラストで見る乳質改善)

環境問題が世界的に叫ばれ、わが国の農業に關しても家畜糞尿や廃プラの処理などの法規制が整備されつつあります。その中で、二月二日と十七日に中標津町の農業環境を考える討論会が相次いで開かれました。どちらの会においても、百二十人を超す参加者が集まり、農業関係者だけでなく町民の農業環境に対する関心も高まってきていることが伺えました。



## 中標津町 農村環境 シンポジウム

# 生産性、経済効果の追求から 持続性のある農業へ。

二月二日に行なわれた中標津町農村環境シンポジウムは、国家レベルで畜産環境問題に取り組んできた先進地のデンマークから講師を招き、畜産環境問題のバイオガスをシステムによる糞尿処理について講演が行なわれました。講演後のパネルディスカッションでは長正路八世栄さんがパネラーとして参加。計根別農協の若手農業者影山智氏、計根別農協佐藤良文総務企画部長、釧根農試の岡田直樹経営科長とともに自然と共生する農業を目指しての活発な意見交換が行なわれました。

バイオガスをシステムによるふん尿処理について語ったニルス・ウスタゴ氏は、酪農学園大学のバイオガスパラントも設計した嫌気性発酵の權威。

デンマークでは一九八〇年代頃から環境問題について注目が集まり、窒素、燐酸、有機物の流入による水質汚染が深刻な問題となりました。要因の一つとして上げられたのが、国土の三分の二を占める農業による汚染であると考え、八七年より生産性や経済効果を追求した農業から持続性のある農業への変革や、水質環境改善を目的とした行動計画を策定、実行してきました。

具体的な事例は、農薬の使用削減、畜産に係る主要措置として、一ヘク

タール当たりの飼養頭数制限（乳牛二・五頭）、各畜産農家における九カ月以上のふん尿貯留施設の完備。液肥の非耕地、冬期間、週末の散布禁止。また、散布後は十二時間以内に土壌との混合を行なう。耕作地として、利用する面積の六五割以上を緑地化する義務など。このような背景から持続的な農業を行なうために効果的なのが、バイオガスプラントでした。デンマークでは共同型のプラントが一般的で農家の家畜糞尿、食品工場・レストランの残渣等有機性廃棄物を混合し、嫌気性処理を行なう。発酵したガスは地域暖房などの熱エネルギー源と電気、発酵後の消化液は成分の高い有機肥料として流通しています。

会場から、建設コストと実際の動きで実際バイオガスはどうなのかという質問には、「生産性や経済効果主体の考えから継続的に農業を続けるには環境問題をクリアしなければならぬ」という処から、デンマークのバイオガス処理が始まっているのです」と回答、デンマークで八〇年代に議論された環境問題が、今の日本の畜産業に対する見方と重なってきていることから会場の参加者たちも熱心に聞き入っていました。

# ■わが家の 人気者



「もしもし〜」でんわでパパと交信中

北武佐地区 田中世一・貴子さんご夫妻 長女 ひかるちゃん（1歳10カ月）



ママのスリッパをはいて、ハイポーズ

## パパが大好きな 元気っ子。

みなさんのご家庭の元気でかわいいアイドルをご紹介する、「わが家の人気者」、今回ご紹介するのは、北武佐地区にお住まいの田中ひかるちゃんです。

ひかるちゃんは、ちょっぴりてれくさそうに、ソファの間から顔をのぞかせました。

いつもは、お家の中で遊んだり、パパの世一さんと遊んだり、いつも楽しく過ごしています。その中でも、お気に入りの乗り物で、お部屋の中をくるくる上手に走る、とっても元気で、うれしそうなお顔のひかるちゃん。

そして、ひかるちゃんは、パパが大好きなんです。パパの膝の上に乗ったり、だっこされたりして、甘いひかるちゃん。本当にパパが大好きなんです。そんな、ひかるちゃんは、パパの世一さんの携帯電話を持って、「もしもし〜パパ〜」とおしゃべりしています。ひかるちゃん、上手に、おしゃべりできるようになって、部屋の窓辺に咲いている花を指さして、「おはなだね」ってお話してくれました。

成長していく、ひかるちゃんを見て、目を細めるママの貴子さん。

これからも、健やかに大きくなってください。

# 人間カーリングなど 多彩なイベントが続きました。



笑いを誘った人間カーリング



青年部の牛串は毎年人気商品



子供に人気のジャンボ滑り台



小学生対抗雪合戦



職員組合の雪像「ちょきんぎょ」が特別賞に輝きました

第二十六回なかしべつ冬まつりが二月十、十一日の両日、町総合文化会館横の広場で開催され、大勢の来場者で賑わいました。

会場には、大小の雪像四十基ほどが並び、初日の十日は、雪上ジャンボサッカーなどのイベントが続き、午後六時から開会式（もちまき）、ファミリー雪像入賞発表、花火大会が行なわれました。

翌十一日は、小学生対抗雪合戦、人間カーリング、太鼓演奏など多彩なイベントが続き、今回初めて行なわれた氷上人間ばん馬レースには、子供から大人まで十四チームが出場し、氷上で転倒する参加者もいて、会場の笑いを誘っていました。

会場には、多くの露店や地元の出店が並び、農協青年部もジャンボ牛串、ホットミルクなどを販売し、用意した商品が完売する盛況振りでした。

また、農協職員組合も冬まつりの雪像づくりに参加し寒風の中、約一週間かけて「ちょきんぎょ」を作成し特別賞に輝きました。

ご苦労さまでした。

# 芸能発表や ゲームなどを楽しみました。

## 熟年会冬期研修会

農協熟年会冬期研修旅行が二月十二日より十四日まで、二泊三日の日程で斜里町ウトロ、知床プリンスホテル風なみ季で開催されました。



ハッピーボウリングとスカットボウルを楽しみました



真剣なプレーが続くゲートボール大会

当日は、天候に恵まれ百七人が参加し、ホテルの送迎バス四台に分かれ無事ホテルに到着しました。  
昼食後、町保健センターの栄養士・橋本さんと保健婦・佐藤さん、二人の講師に健康管理講習会を体験を交えて行なわれ、夕食時には参加者の中から八十歳以上（十七人）の方々と、巳年生まれ（十二人）の方々にホテルより記念品が贈られました。  
翌日は、宴会場を会場にゲートボール大会、ハッピーボウリング、スカットボウル、カラオケなど趣向をこらしたゲームを楽しみました。  
また、夜の宴会の席ではゲートボール大会の上位三チームにメタルの授与などが行なわれた後、芸能発表、ビンゴゲームで時のたつのも忘れ皆さん楽しみました。  
来年も健康に留意して、元気に多くの会員が参加してくださいことを楽しみにしています。



笑いが絶えない宴会場



巳年生まれの方々



芸能発表では、みごとな踊りを披露してくれました

# 一年間の行事活動を振り返って。

女性部役員反省会



女性部一年間の行事を締めくくる平成十二年度女性部役員・支部長研修会および反省会が二月十四日に寿宴で行なわれ、十六人の役員・支部長さんが参加、一年間の行事を振り返り、労をねぎらい合いました。

会議ではまず横田部長のあいさつの後、研修会へ移り、横田部長自らが講師となり「絵てがみ」教室を開講。絵てがみ初体験となった支部長さんもいた中、独特の筆の持ち方に苦戦しながらも、着々と作品を仕上

げ、一人あたり二枚の心のこもった力作を完成させました。パソコンの普及から、最近ではなかなか手書きの年賀状が見られなくなっています。参加者の中から、絵てがみを年賀状としてやりとりしようという声もあがっていました。上手に仕上がった作品については女性部総会の際に展示する予定ですので、興味のある方は見てください。

続いて、会食しながら、一年間の行事を振り返りましたが、「好評の花の苗作り講習会を継続してはどうか?」、「農場周辺の環境美化に努める部員宅を視察するのはどうか?」、

「宿泊研修に参加したい人も多いので、行き先と時期などをアンケートとってはどうか」、「また、小樽へ行きたい」、「今年、初めて飛行機を研修で利用したが、同じ使うなら、道外へも行ける」、「じゃあ、二泊はしたいね」など活動的な意見が出ました。また、女性部代表として酷対や他の会議に出席する機会があっても全く参加しないことが過去にあったので、自分の職務に責任を持ってあたって欲しいという厳しい意見も聞かれました。

役員・支部長の皆さん一年間ご苦勞様でした。



## 活動成果をアピール。

### ●全道農村女性フェスティバル

一月三十日、三十一日の二日間、「平成十二年度農村女性フェスティバル」が、京王プラザホテル札幌で開催されました。

全道各地の農村女性が集まり、日頃の活動成果をアピールできる機会でもあります。

一日目は、グループ表彰式、基調講演がありました。

全国女性農業経営者会議会長の清水照子氏が「女性が輝く農業・農村をめざして」をテーマに本人の体験をまじえながら、お話をしてくださいました。

参加した、横田純子さん、長正路八世栄さん、金子ひろみさん、名越静枝さんは、それぞれ刺激を受けているようでした。また、今回のフェスティバルは、中司俊枝さんが副実行委員長を努めました。

農村女性グループが持ち寄った作品展示や、農産物加工品の販売をするファーマーズマーケットでは、情報交換や交流などの機会に恵まれました。

二日目のミニシンポジウムは、「農家経営」、「農業労働」、「起業化」、「農村環境」の四会場に分かれて行ないました。

現在取り組んでいる農家の生の声



を聞き、参加者は、自分なりの目標を持つことができたのではないのでしょうか。

この二日間を通して、各地で農村女性が活躍している状況を把握し、情報交換を通して、やる気と元氣を持ち帰ったようです。

## 農協理事者との懇談会を終えて



左から中村理事、高橋組長、藤井理事

中標津町農協青年部 中本 信幸

農協理事者と青年部員による懇談会が二月五日、各支部四会場で行なわれました。

各支部二人の理事の方々を招き、「理事者からみた青年部、青年部からみた理事者」、「農協合併」二つのテーマについて夜遅くまで懇談しました。

当開陽支部では、開陽・武佐・当幌支部の三支部合同で開陽福祉会館にて、高橋組長、藤井理事、中村理事を迎え懇談しました。理事の方々から昔の青年部のなつ

かしい話しを、青年部からは現在の青年部活動の実情など意見が交わされました。また、テーマにとらわれない話しなどで盛り上がりました。理事の方々にも青年部員だった方もたくさんおり、いずれは青年部員の中から「将来の理事」が出てきてもおかしくはなく、青年部の組織の中で、今後どう活動すべきかを再確認させられ、有意義な一時を過ごすことができました。

最後に、お忙しい中、夜遅くまで出席いただいた理事の皆様方にあらためてお礼を申し上げます。



開陽、武佐、当幌各支部の皆さん

## 青年部「乳質向上」に係わる勉強会

青年部調査・広報委員会

二月十六日午後八時より農協二階大会議室にて、酪農課の長瀬氏を講師に今年度第二回目の勉強会が開かれました。前回に引き続き乳質の向上をテーマとし、乳検データの分析、活用法を学びました。ほぼ半数の青年部員と、獣医師四人もアドバイザーとして出席いただき、活発な質疑応答もあり、非常に密度の濃い勉強会になったと思います。

次回は、飼養管理からの乳質向上というテーマの講座を持つ予定でありますので、さらに多数の青年部員の出席をお願いしたいと思います。



真剣に聞き入る部員

# 中標津らしい農村環境を考え、後世にどう残せるか。



講師の梅田氏



パネラーの武田さんと小出さん(中央)

「中標津らしい農村環境を考える」と題した公開討論会が二月十七日、町や農業関係者らで組織される農村環境フォーラム実行委員会によって開催され、町民ら百四十人余りが「なかしべつ」の牧歌的な風土を後世に残したい」という議論に、熱心に聞き入っていました。

当農協組合員からは、武田健治氏（マリンズファーム代表）と、小出

清信氏（町農村環境計画策定委員）がパネリストで招かれ、「十年後の中標津らしい農村環境を目指して」という議題に「農業・なかしべつ」に対する熱い思いを語ってくれました。

フォーラムは、実行委員長を務めた清原孝志青年部長の開会宣言でスタート。続いて中標津町佐久間助役のあいさつの後、スライドを使って、中標津町における農村環境の現状に

ついて説明がありました。

基調講演では、農村環境研究所の梅田安治所長より「中標津町は、酪農の町として雄大な自然が目を惹きますが、海洋・空港へのアクセスが近いという強みもある。こうした生産物、生産・生活空間の特性を生かして「なかしべつ」というブランドを町内はもとより、町外に向けて発信し、メジャー化することで、中標津らしい環境とのかかわりが生まれ発展につながるのではないかと参加者に提起されました。

パネルディスカッションは、武田氏、小出氏、計根別農協の酪農家深瀬敬子氏、開陽台でハイジの家を営んでいる田子内弓子氏の四人とコーディネーター、アドバイザーで討論されました。パネラーの四人は皆、道外出身者。それぞれ、きっかけは別ですが、中標津が気に入って、移り住むようになったという共通点があります。

青森県出身の武田氏は、「初めて中標津に来た時のことを思い返すと、日本じゃないようなカッコイイ感じがした。沿道に大きな看板などなかった。町の方で景観的な規制を設けるのも良いのではないかと。マリンズファームのジャガイモを買ってくれた人がダンボールの封を開けた時に、中標津の草原の風、大地のざわめき、ビール味がよみがえってくるような商売がしたい」と中標津ブランドを外へ広めたい考えです。

熊本出身で高校の実習で保落地区に研修に入ったのがきっかけとなったという小出氏は、「中標津は阿蘇とは、また違った雄大な風景が感動を与えます。高校の実習が終わり一旦熊本に帰ったが、縁あって現在に至っています。中標津町民のおおらかさがなければ、新規就農者としてこの地にいることはなかったかもしれない。また、生産・生活の現場で汗を流しながら親子の対話の場ともなる牛舎、農家の庭先というのは引き継がれていかなうとは思っていません。」と景観が作り出す風土や人間の内面が変わらないことを願っています。

農業に従事していない田子内氏は「農業に従事していないから、農家仕事の大変さはわからない。そういった意味でアピールはすべきでは？ また、環境的なことを言えば、大きな庭を持てる、自分のペースで作業ができる「農業」という職業は、ある意味恵まれていて環境にあるのではないのでしょうか？羨ましいです。」

農村環境を考えたとき農家にしか出来ないことはいっぱいあると思います。豊かな潤いのある、癒してくれる景観をいつまでも変えないで欲しい」と切望しました。

一方、梅田所長は「美しいことにこだわることは悪いことではないが、それを見て感じることや心に思うことは人それぞれ。美の基準を作りすぎ画一的になってはいけない」と指摘されました。

# 第十一回理事会の経過

開催日時 平成十三年三月二日

開催場所 中標津町農協中会議室

## 〈決議事項〉

- 一、平成十二年十二月末定例自治監査の結果について
  - 二、平成十二年度一月末予算統計計画について
  - 三、中標津町馬鈴しょ原種農場の管理運営移管に関する覚書（案）について
  - 四、各資金の借入申込について
  - 五、農家経済改善資金の新設について
  - 六、農家経営安定資金の新設について
  - 七、変動金利設定要領の廃止について
  - 八、平成十二年度貸付金の最高限度額の変更について
  - 九、家畜改良課プリンターのリース契約について
- 〈協議事項〉
- 一、地区別懇談会の日程について

## JAカード ドリームキャンペーン 21

2001年 キャンペーン期間  
2月1日～7月31日

広がる未来 21世紀を一緒に。

**初年度年会費  
無料!**

①新社会人の方  
②JAバンクに給与振込指定の方  
③JA自動車ローン・教育ローンの新規借入を  
JAカードとご一緒に申し込まれた方

**現金5,000円  
キャッシュバック等  
プレゼント!!**

「初回ご利用プレゼント」でもれなく  
ご入会後3か月以内のカードご利用  
金額を合計してご応募ください。

**ちょきんぎょ  
レジャーシート  
プレゼント!!** (120×60cm)

期間中ご入会の方 皆さまに  
差しあげます。

※一席別最大5席までカードがご利用いただけますのでご注意ください。  
※贈品の品目や数量は変更させていただきます。

電話一本でカンタンご応募!  
「ドリーム21ご利用キャンペーン」も実施中!  
詳しくは、中票をご覧ください。

詳しくは金融窓口へ

**NEW** JA CARD **学生のための 在学中 年会費  
JAカード新登場 無料**

## 2月の組合日誌

- 1日 利用組合打合せ  
コンピューター部会  
農業問題についての交流
- 5日 種子馬鈴しょ部会役員会  
第30回中標津乳牛改良同志会  
定期総会
- 6日 女性部籐細工  
でん粉工場事業検査  
農連税対学習会
- 7日 定例自治監査～10日  
コンピューター部会～17日  
中山間事業小委員会
- 8日 農民連盟役員会  
原種農場役員会
- 9日 酪農実習生受入協議会役員会  
総会
- 13日 女性部籐細工
- 14日 税金申告準備
- 15日 伯しゃくまつりほ場打ち合せ  
税対委員会  
第1回中標津乳牛改良同志会  
役員会
- 16日 農民連盟総会  
青年部勉強会
- 17日 てん菜生産振興会役員会
- 19日 第9回営農委員会
- 20日 女性部籐細工  
職員組合執行委員会  
第10回青年部調査広報委員会
- 22日 CDP研究会  
第11回青年部役員会  
中央会ホームヘルパーフォ  
ーアップ研修会
- 24日 第5回集落協定推進委員会  
女性部三役会
- 26日 第4回管理購買委員会  
農連役員会  
畜環リース説明会  
第3回青年部三役会  
第3回青年部役員選考委員会
- 27日 道検査～3/2  
職員組合定期総会
- 28日 女性部支部長会議  
女性部役員選考会  
酪対乳質向上委員会



## 介護技術を真剣に学びました。

根室管内JAホームヘルパーフォローアップ研修会

根室管内のJAより十六人が受講し、当農協からも二人が受講して講義、実技など介護技術を学びました。グループで行なう実技講習では、体位交換などの技術を学び、受講者は真剣に取り組んでいました。

### お詫びと訂正

「のうきょうなかしべつ」2月号10ページ「JA根室地区青年部幹部研修」の文章で「二日目は自民党本部を訪問し」のところが「二日目は自由党本部を訪問し」と印刷ミスがありましたのでお詫びし訂正いたします。

誤 自由党本部  
正 自民党本部

## 3カ月予報

三月から五月までの概要

三カ月平均気温は、平年並か低い可能性が大きく、その確率は共に四〇割です。

可能性の大きな天候見通し

三月

平年に比べ冬型の気圧配置の日が多く、気温は低いでしょう。日本海側では、平年に比べ曇りや雪(雨)の日が多く、太平洋側やオホーツク海側では、平年と同様に晴れる日が多い見込みです。

四月

低気圧と高気圧が交互に通ります。天気は周期的に変りますが、一時冬型の気圧配置となる日があるでしょう。気温の変動が大きい見込みです。

五月

低気圧と高気圧が交互に通ります。天気は概ね周期的に変りますが、一時ぐずつく時期があるでしょう。気温の変動が大きい見込みです。

三カ月間降水量は平年並でしょう。

## 大地の四季



### 〈春を待つ〉

すっぽり覆われていた、から松の幼木。  
三寒四温の足音に  
雪の中より枝に春の息吹きを抱き  
夕暮れの静寂にたたずむ。  
斜陽がそっとささやく「春はもうすぐだよ〜」と。  
陽は白い大地を解かし、  
ゆっくり眠りから覚めていく。

写真・文提供 小出 清信